



ゼロ
交通事故0のまちへ
あるある度 ★★★★☆
バックでの駐車に注意!

後続車に気を付けて
後続車の存在を忘れてバックをしてしまう人が多いようです。

ちょこっとアドバイス!
後続車がないかを確認して、ハザードランプを点けてから動作を始めると、周囲にわかってもらいやすいですよ。

後ろ!ちゃんと見て!!
あつ!!空いてる!!停~めよっと!!

駐車場ではゆっくり運転!!

JA松山市 共済部 事故相談課 向居伸也

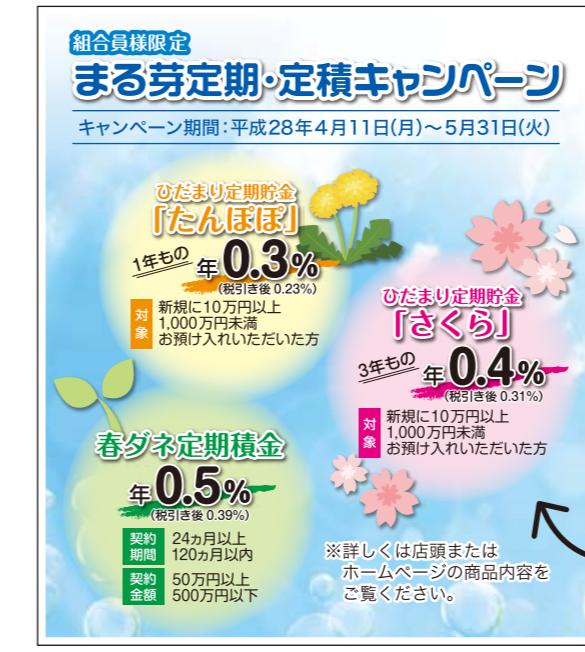
キャンペーン中!! JAマイカーローン

JA松山市 金融推進部 貸付課 TEL 089-946-1611(代)

くお使いみち>

- ①自動車等の購入資金および雑費用
- ②自動車等の車検・点検・修理費用、保険掛金
- ③運転免許取得のための資金
- ④他金融機関からお借入中の自動車ローン借換等

くJAローンインターネット仮審査申し込み受付サービス>
インターネットなら24時間いつでも簡単・便利にお手続き!!
○ご来店いただくお時間がとれないお客様
○借り入れ可能かどうか事前に知りたいお客様
※20歳以上の方に限られています。※正式なお申し込みは、窓口への来店が必要です。
※一部のJAでは取り扱いできません。



Pakutto

旬の情報
旬のおいしさパック!!と

JA松山市 業務時間
[金融 窓口] 平日 8:40~16:30
[共済購買窓口] 平日 8:40~17:00
土曜 8:40~12:00
※共済購買窓口は平日16:30以降および土曜は一部業務のお取扱いができません。

JA松山市 販売時間
JA松山市 営業時間
JA松山市 キャラクター
まる芽ちゃん

JA松山市 ホームページ

JA松山市 検索

JA松山市

消費者の「おいしい」って言葉が一番うれしい。

キヤベツ作りの名人
今岡正則さん(62)

今岡正則さん(62)

今岡正則さん(62)



ベテラン農家のこだわり

J A松山市のキヤベツ部会長を務める今岡正則さんは、30年以上も前から春キヤベツを栽培するベラン農家です。住宅が立ち並ぶ松山市山西町の10haの畑で、春キヤベツの「金系201号」という品種を育てています。「春ならではの濃い緑色をした、おいしいキヤベツを作ることを心がけた」とこだわりを話します。

消費者に喜ばれる商品を



今岡正則さん(62)

今岡正則さん(62)

今岡正則さん(62)

J A松山市 キヤベツ部会とは

J A松山市のキヤベツ部会は、松山市内の農家12人で結成されています。春キヤベツの収穫は2月下旬から4月下旬までで、品種は全て「金系201号」。愛媛県内や京都方面に20tを出荷します。

今岡さんは「この品種は柔らかくて甘みがあって、本当にうまい。朝晩、食べても飽きないわい。ぜひ食べてみてや」と自信たっぷりの笑顔です。

春キヤベツは乾燥に弱い
キヤベツを太らせるためには、土を乾燥させないこと。土が乾燥すると、キヤベツは土の栄養分を十分に吸収できなくなり大きくなり育ちません。そのため、乾燥や雑草を防ぐ効果のあるマルチシートを土の上に張って保湿します。



簡単! おうちでプロの味!! 春キヤベツとあさりのスープ

材料(4人分)

春キヤベツ	3枚
ゆでたけのこ	100g
生わかめ	40g
あさり(砂抜きしたもの)	20個
A	
だし	800cc
みりん	40cc
薄口しょう油	40cc
酒	大さじ1

ポイントは
煮すぎないこと!
春キヤベツならではの
食感と色を
楽しみましょう。



- 作り方**
- 1 春キヤベツはざく切りにする(写真①)。芯は繊維にそつて薄切りにする(写真②)。たけのことわかめは適当な大きさに切る。
 - 2 Aを混ぜ合わせておく。
 - 3 鍋にあさりと1を入れ、注ぎ、強火にかける。
 - 4 ひと煮立ちして、あさりの口が半分開いたら火を止める。
 - 5 盆に盛り付ける。



さかな料理 志季

店主 古志 康夫さん
松山市二番町一丁目1-11
TEL(089)945-8945
営業時間17:00~23:00



春キヤベツ

由来
原産地はヨーロッパ。日本では江戸時代から栽培が始まり、大正時代には広く食べられるようになりました。

選び方

春キヤベツは、冬キヤベツと比べて葉の緑色が濃く、葉の巻きがゆるく弾力があるのが特徴。外葉にツヤとハリがあり、切り口がみずみずしいものを選びましょう。

保存
必要な分だけ外の葉からはがして使うと長持ちします。新聞紙などでくるみ、ポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保存しましょう。カットしたものはしっかりとラップをして野菜室へ入れましょう。



旬
3月~5月
(※JA松山市管内の出荷期間は
3月上旬から4月末)

栄養

主な栄養素は、ビタミンU、ビタミンC、葉酸。ビタミンUはアミノ酸の一種で胃腸の調子を整えるといわれています。ビタミンCは、緑色が濃い部分と芯の周りに多く、肌のハリがアップするほか、ストレスを和らげる効果があります。

- ・ビタミンU…胃腸の調子を整える
- ・ビタミンC…肌のハリ、ストレス緩和
- ・葉酸…心臓病・がん・貧血予防

調理のコツ

春キヤベツは葉が柔らかいので、サラダなど生で食べるのがおすすめです。ビタミンCとビタミンUは水溶性なので、水にさらすのはできるだけ短時間にしましょう。

とにかくキヤベツは最高の組み合わせです! ビタミンUが揚げ物による胃もたれを和らげてくれます。

キヤベツはフランス語で“シュー”と言って、洋菓子のシュークリームはキヤベツと形が似ていることから名づけられました。



ジュニア
野菜ソムリエ
JA松山市 営農販売部
永井朋代